

新シリーズ  
三重県に本社のある企業の  
ピカ1商品を紹介します。

三重のピカ1

株式会社 中川製作所

SPOT

～1938年、紡績針の製造会社として創業～

- 所在地／本社・工場  
〒514-2395 三重県津市安濃町荒木580-1
- 代表者／取締役会長 中川千恵子  
代表取締役社長 中川雅弘
- 事業内容／ステンレス(304、316L等)への精密部品加工。石英ガラス、セラミックス、樹脂に対する高精度小径微細加工。紡績針をはじめとする繊維機械部品。じゅうたん製造機をはじめとする繊維機械。不織布のリサイクル機、食品機械、ステンレスの精密加工。
- 企業理念／紡績針を作り続けて70年。今新たな領域へ

【URL】<http://www.nks-j.com>

ピカ1 DLCコーティング  
(Diamond Like Carbon)

紡績針のトップメーカー

耐摩擦性・耐久性に優れた紡績針を半世紀以上にわたって追及しており、国内ではトップシェア。ドイツやスイスといった海外のメーカーとの競争を削るトップメーカーです。

また、紡績針事業以外にも、\*タフティングマシン製造や精密加工、微細加工と多岐にわたる分野の事業を手がけています。従来の事業を大切にしながらも新しい事業に果敢に挑戦しています。

\*タフティングマシン(じゅうたん織機)



▲紡績針



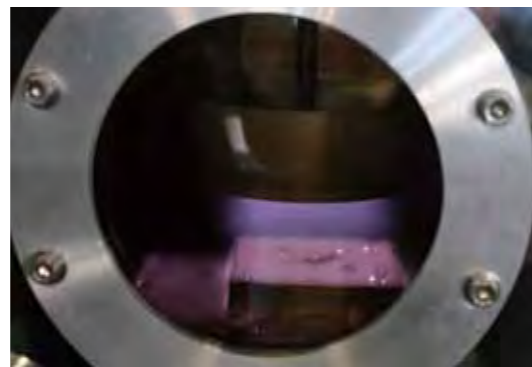
▲コーティングされた部品

耐久性・絶縁性に優れた「DLC」

DLCとはダイヤモンドのような硬度を持ち、耐摩擦性、絶縁性、耐薬品性にも優れた膜のことで、自動車のエンジン部品や電子機器からペットボトルまで幅広くコーティングしています。

すぐれた特性を備えたDLCですが従来の製法ではコストがかかり過ぎるのが難点でした。三重大学工学研究科の鈴木泰之教授らとの共同開発でパルス放電プラズマCVD方式を確立し、従来の1/3のコストでDLCを製膜することができるようになりました。また、この方式で、従来は難しかったパイプ等円形の内部もコーティング可能になりました。

太田 龍磨(三重大学教育学部 1年)



◀DLCコーティング中の様子

持続して発展する会社

挨拶・清掃などの活動や年間・月間予定の見える化など、目標に向かって社員全員で前向きに取り組んでいくための工夫が盛りだくさんです。また、2007年には技術力の高さが評価され、経済産業省より「元気なモノ作り中小企業300社」として表彰されました。みなさんの明るく輝く表情で仕事に取り組まれている前向きな姿勢が印象的でした。



太田 レポーター

DLCの製造過程を見て、身近な場所に世界的活躍をしている会社があるのだと感心しました。

クラブ・サークル

きゅうめい部

活動は  
月に1～2回(部員の希望をとって一番集まりやすい日)  
〈練習〉医学部先端医科学教育研究棟多目的室  
〈学外活動〉中学校や市民会館など

「あなたは、大切な人が倒れたときに何ができますか?」現在日本には27万台以上のAEDが設置されていますが、使用されているのは何とたったの約1.5%。音声に従って使用するだけで多くの命を助けることができる優秀なAED。弱点は、誰も使ってくれる人がいないという点です。私たち「きゅうめい部」はこの状況をなんとかしたいと考え、BLS(一次救命措置)の練習をして、学外へAEDの使い方を伝えに行っています。

あなたも「蘇生の輪」を広げる活動に参加しませんか?興味のある方、ぜひご連絡ください!

詳しくは下記HPをご覧ください。



▲津市立南が丘中学校にて



◀人形を使って練習



代表 村瀬友哉  
(医学部医学科 4年)

【URL】<http://ameblo.jp/kyumeiclub/>

めばえサークル

活動は  
毎週火曜日18:00～  
共通教育棟4号館2階ボランティアセンター



▲土山宿伝馬館(滋賀県)にて

こんにちは、めばえサークルです。私たちは、月に一度、障がいのある人と交流しています。介護、介助を目的としたサークルではなく、自分たちが企画するゲームやイベントを通して、みんなが楽しい時間を過ごせることを目標に活動しています。交流会の内容は、めばえオリジナルゲームをして遊んだり、映画を見に行ったり、クリスマス会を行ったり、様々です。

普段は、毎週火曜日18時からボランティアセンターで、交流会の準備をしています。興味のある方、ぜひお立ち寄りください!!



◀お茶染め体験

詳しくは、下記HPをご覧ください。

代表 大竹亮宣  
(教育学部理科教育コース 3年)

【URL】<http://suzuka.cool.ne.jp/miemebae/>